出力日：令和07年03月18日

事務事業名 畜犬管理事業

キーコード：358

施　　策：	24	快適な生活環境の促進	財務コード	01040106-02-308
基本事業：	02	ペットの適正飼育の推進	担当部	環境経済部
基本事業の成果指標	①狂犬病予防注射接種率 ②ペット、小動物に関する苦情・トラブル件数		担当課	環境課
			担当係	環境保全・廃棄物

事務事業が貢献すべき成果

計画年度	昭和48年度　～	新規・継続	継続	会計区分		実施計画	

１．対象（誰、何に対して事業を行うのか）

畜犬の飼い主

２．手段（事務事業の内容、やり方、手順）

■犬の登録事務
・新規登録　犬の所有者や所在地等を登録
・登録抹消　犬の死亡による届出
・変更登録　所有者等の変更
・鑑札の交付
・狂犬病予防接種済票の交付
■狂犬病予防注射の集団接種
４～５月に実施

３．意図（この事業によって対象をどのような状態にしたいのか）

・畜犬登録・予防注射により、狂犬病の発生を予防する。

４．成果（簡易評価は未記入）

成果指標名称	単位	04年度 実績	05年度 実績	06年度 当初	07年度 要求	08年度 計画	09年度 計画	目標
畜犬による咬傷事故件数	件	2	3	0	0			30
しつけ方教室参加者数	人	50	42	20	20			20

５．コスト

		単位	04年度 実績	05年度 実績	06年度 当初	07年度 要求	08年度 計画	09年度 計画	目標
事業費	計	千円	698	614	668	684			
	国	千円	0		0	0			
	県	千円	0		0	0			
	地方債	千円	0		0	0			
	その他	千円	698	614	668	659			
	一般	千円	0		0	25			
正職員人工数		人工	0.8	0.8					
正職員人件費		千円	6,182	6,252					
トータルコスト(事業費＋正職員人件費)		千円	6,880	6,866	668	684			

６．成果状況及びコメント（簡易評価は未記入）

○あがっている
●どちらかといえばあがっている
○あがっていない（停滞・低下）

畜犬による咬傷事故は、前年度より1件増加し3件でした。いずれも、飼育状況が不適切な環境であったことから起こった事故です。
しつけ方教室は、定員50名中42名の参加で前年度より8名少ない状況となりました。しつけ教室の参加者は、広報や市ＨＰ等で募っているものの、増減が起こることはやむを得ないものと考えています。

７．評価及びコメント（簡易評価は未記入）

対象動向	維持	類似事業	なし
手段効率化余地	なし	コスト削減余地	なし
公的関与	妥当性がある	受益者負担	余地なし
上位貢献度	影響度は中	業務推進課題	なし
成果向上余地	なし		

８．改善改革案（簡易評価は必要な場合のみ記入）

■改善方向性　●維持　○見直し　○廃止　○事業終了

改革案/期待する成果/必要性/推進スケジュール/必要な費用（維持／事業終了の場合は記入する必要なし）

■事業開始背景及び現在の環境変化（市民・議会等の要望）

昭和48年　畜犬管理条例制定
令和4年6月1日　犬・猫へのマイクロチップの装着・登録の義務化

■備考･特記事項ｏｒ進行管理欄